

ふ様な言葉を使つてありますが、これは極く根本の理論に云ふ意味からも、それを實際に何う行はれて居るか、云ふ事に就ても、随分色々の御意見があらうと思つたので、我々自身も迷つて居りますし、殊に多くの幼稚園で此處の所で第一に迷つて居られる様な事を聞く事が多いのであります。其處で御意見を伺ひまして一つ大いに研究したい云ふ所から、斯ふ云ふ題が出ました。此の問題に關する皆さんの御意見はお互が大變に役に立ちますと同時に、廣く世間の幼稚園にも参考になり得るかと思ひまして速記の方を煩はして書いて頂く事にして居ります。ミ申しますミ大變表面の話であります、これは編輯掛りの企らみでありまして、何分にも一月號の雑誌を賑やかして頂き度い云ふ所から折角のお話ですから皆な速記さして雑誌に載せさせて頂き度い云ふのであります。さう云ふ譯でありますから今日は充分この問題に就きまして日頃の御考、御實驗、又御理想、時にはそれから色々枝が出、花が咲き云ふ様に何處へ飛びましても宜しいのですが、充分一つ名論卓説を次ぎから次ぎへ伺はせて頂き度いと思ふ、唯餘りそ

の名論卓説で人を驚かしてやらう、普通の事は言ふまいなんて考へていらしつて唯考へていらしつて時間が経つて、

その間非常なる思想上の活動は行はれて居りませうが、速記には出来ませぬ。(笑聲) まあ八時頃迄に思つて居りますが、其の間はのべつ話して頂きまして、のべつ筆記が出来る様に、これが編輯者からの御願ひでございます。御挨拶云つても内輪の話であります、何卒一つ宜しく……

座談會なるミ座長、司會者云ふ様な事になります、何方か一つ願ひませうかな。

(土川)(堀) 何卒々々。

(倉橋) 今日は私は主人にして……御馳走の仕度で(笑聲) 疲れて居りますから……

(堀) まあ何卒。

○總論

(倉橋) それじや、まあ兎に角進行掛りを致しませうか、先づこの問題の全貌に涉りまして全面的なお話を伺つて

おいた方がそれ／＼の問題に行くのに都合がいゝと思ひます。和田實さん、殊に今日は中座してお歸りになります。云ふ事ですから、さん／＼お話し下さいませんか。お名前通り實のある所を一つさうか。

(和田) それじや皮切に申しませう。一向名前の通り實のある：實があるんでせうけれどももう萎びちやつて、何しろもう數十年の骨董品ですから(笑聲)。さう召上される様な滋養分はないだらうと思ふ。兎に角遠慮ない所を申上げておきませう。實を申上げるに餘り大した考はないんです。唯長い間やつて居つた云ふだけで今さんな風にして居るか、云ふ事だけ申上げてそれで御免蒙るより仕方がないだらうと思ひます。

それはこの保育項目云ふものが私の考ではあれは子供の遊戯生活の分類であると思ふのです。子供の活動云ふものが遊戯と總稱された云ふ意味で、それが學習に發達し、作用に發達して行く、云ふのが人間の活動の發達である。斯う云ふ立前から見るに、子供の活動云ふものは總稱して遊戯云ふ事が出来る。さう云ふ立前から考へて遊

戯の分類を考へる。さう云ふ風に考へて來るに、この子供が毎日の遊戯活動の上に保育項目の凡てのものを表はして居る、云ふ事は當然だと思ふ。毎日必ず遊戯の全體に涉つて生活をして居る。斯う思ふのです。その意味から言つて保育項目云ふものは毎日繰返される、云ふ事が當然の事だらう、云ふ斯う考へて居ります。これは餘りに嚴重すぎる云ふ御考への方もありませうかと思ひますが、毎日の子供の活動の中に大體の遊戯の種類云ふものはきつ、出て來ると思ふ。ある市内の私立幼稚園ですけれども、其處の幼稚園では毎日先づ觀察、又はお話から始めて保育項目を一日の中に必ず繰返す云ふ處があるさうです。そして五つの項目を毎日同じ順序で繰返す。その間に充分なる遊び時間を交へないで、ずつとその、學校に於ける課業の様に、談話の次は唱歌、唱歌の次は遊戯、遊戯の次は手技云ふ様に順序を決めて毎日毎日繰返して自由な遊び時間をおかないで、それを續けて居る處があるさうです。随分亂暴な話ですけれども、何う云ふ譯でさう云ふ方針をこつたか考へて、若しその根據が私の考へる様に子供の生活は

毎日繰返されて居る、その繰返されて居る毎日の活動の中に子供の爲すべき遊戯の種類は自然出て来る、斯う云ふ風に考へてこれをやつて居るにしたらば、一寸面白い所に氣が付いたと思つて居る。無論亂暴な話ですけれども、實施すべき事ではないですけれども、その幼稚園のやつて居る意見には共鳴點がある。その共鳴點に云ふのは毎日繰返されてもいゝものだといふことです。まあ大體さう云ふ風な考でなるべく子供の毎日の遊戯活動の中に凡ての遊戯の種類が萬遍なく出て来る事を望む。斯う云ふ方針が私の今迄まつて來て居つた方針なんです。それで毎日大抵午前午後一度づゝ指導的の何か仕事を、お話をするとか遊戯をするとか作業をするとか何かこの指導的の事を午前一度に午後一度に一度する事に私の幼稚園では習慣になつて居る。その爲に五つの保育項目が凡そ毎週二度づゝ出て來る事になつて居る。唱歌が二度に遊戯が二度に云ふ風に指導的にやる事が二度づゝ出て來る事になつて居る。さう云ふ様な勘定でやつて居ります。そしてまあ一週間の中に保育項目が二度繰返される様な事になつて居ります。そんな様

な大體方針でやつて居ります。尤もこれはその時の計畫しました主體が異なるに従つて多少片寄る事があります。或は作業に片寄る事があり、談話に片寄る事があり或は唱歌遊戯に片寄る事がありますが、それはその次の週でそれを補つて行く、云ふ様な事にして大體はさう云ふ風な方針でやつて居ります。まあ申上げる所は約めて申上げる所はそれだけです。前には材料の様なもの、内容を一つの遊戯とか唱歌とか云ふものの内容迄も一年分位豫定して居つた事もあります、今は餘りさう云ふ豫定を作らないで大體さう云ふ方針でその時の遊戯の主體によつてやつて行く、臨機にやつて居る。大體申上げる所はそれだけです。

(倉橋) さうするに大體一つの保育項目が毎週二度づゝ出る、云ふ事は、色々さうでない場合もあるし、さうでない場合もあつてもいゝが大體其處を狙つてやつていらつしやるのですか。

(和田) 指導的にやるのが午前一度午後一度一週に十一回、土曜が半日ですから十一回あるのです。五つの項目のものが二度づゝ出て來て丁度一ぱいになる譯です。中に三

度位出るのがあつて丁度十一になる。そんな風にして大體出て來る様に豫定して居る。

(倉橋) さうするに各保育項目はどれが多いとかどれが少いとか云ふ様な事のない、平均した配當をしていらつしやるのですか。

(和田) 大體さうです。

(倉橋) 分量は？ 一度の分量は？

(和田) 材料によつて違ひ、子供の大きさによつて違ひますが十五分乃至三十分位、何時も行ふ事になつて、小さい子供は時間が少い大きい子供は少し長いと云ふ事になつて居ります。

(倉橋) 坂内先生何うですか。大いに今のお話によつたつて見る事はありませぬか？……(笑聲)……

(坂内) 自分のして居ります事より申上げる事もないのですが、お早く御歸りの方から何卒。私は何時迄も居りますから。

(倉橋) 二度も三度も願ひますから。

(坂内) 本當は偉い方が後から出るに云ふ事でございます

すけれども、お早く御歸りのお方から……(笑聲)……

(倉橋) 皆さん泊る事になつて居ります。(笑聲)……大體今の様な……

(坂内) 午前と午後一回づゝと云ふ事でなく朝の内の方に續けて——續けて——幼稚園は凡てがさうだを感じたものでございますから、さう考へまして朝の中の方が纏りがいゝので十五分位でお話が済みますに、手技なんかはそれ續けてやつて了つた方がよくないか。兎に角朝の中に續けてやつて居ります。さうして粘土の様なものを午後にする事もございますけれども、午後の長い時、二時のお終ひの様な時は使ひますけれども、さうでないに午後は忙しいでございます。お遊戯をして手技をするとか、唱歌をして手技をするとか、私の方は手技が少し多いのでございますから續けてやつて居ります。私の方では一つの幼稚園を少し人数が多いのでございますが一つの家族を見做して居ります。こちら(附屬幼稚園の意味)一寸趣きが變つて居ります。お遊戯なんかは總掛りでやります、そんな關係もございませんかも知れませぬが、十時迄、せめて十時半迄の方が子

供の集注力がいゝ様でございますから、觀察談話ミカをしましても、一寸その態度を出したら、何かして出来る様な、手技を續けてやつて居ります。其處に行かないものかと思つて前から考へてやつて居ります。この間もある方がいらしつてお伺ひしましたら、矢張り十時前の方がいゝミ仰有つていらつしやいました。

(和田) それは大變いゝお考です。朝の中に續けてするミ云ふ事はいゝ事です。

(坂内) すつミ續けてやつて居ります。

(倉橋) 今のお話で比較的手技が多いミ仰有りましたがその配當は？ 其處は何うですかね。

(坂内) 六日の中、觀察談話唱歌遊戲その中を……二回にはなりませんぬけれども、朝一回それからそれに續けて手技を毎日致します。手技の種類は色々紙細工ミか粘土細工ミかの様なものをやつて居りますが、それはその日程は私の方は一週間づゝにつけて居ります。來週のものは今週、土曜前に豫定し、内容は違つて居りますが毎日手技をして居ります。大體そんな風に……。

(倉橋) さうするミ手技を毎日やる主義(笑聲)でいらつしやるのです。その外に色々のがこんな風に配當をされますか。

(坂内) 大抵遊戲が二回唱歌が二回それから談話觀察ミ云ふ譯でございます。觀察に續けて談話、唯、談話は三つも四つも一週にするかも知れませぬが、唱歌ミ觀察が繋るミ云ふ風になります。觀察はまあ毎日そんな場合でも觀察させる心算で居りますが、特に氣を付けませぬミ觀察が抜け易い。出来る事であつて抜け易い様でございますから殊に氣を付けて一回させる様な心算で居ります。それが談話ミつく事も唱歌ミつく事もあります。遊戲二回唱歌二回談話二回觀察二回……お遊戲も割合に新しいものを教へる様に、一組だけで致します。一回は全體集めて楽しく遊ぶミ云ふ様にして居ります。お遊戲も一回の中は成可く新しいものを教へ、一回は練習する。大きい組だけは男女に分けて居ります。これもいゝか悪いか解りませぬが、男子ミ女子ミお遊戲だけ分けて居ります。一寸二組、大抵同じ年で出来るものですから三十人づつ二組……一寸今三

十人越えて居ります。半数にします。さうして男子の方は男子だけで致します。新しい教材の時は遊戯は競技の様な事をさせて行く。男性的な事をさせて居ります。

(倉橋) 一杯と言つても、私は御飯を三度食ふ、云ふのと同じですが、この中に在らつしやる何方か、同じ三度でも私の六度分位召上る(笑聲)。其處ははつきり解らぬのですから。茶碗ならちやんこ解るのですけれども、斯ふ云ふ事じゃ解りませぬ。多くても少くても一度云ふのを一単位、ミ斯ふ考へてお話しして行きませうかね。

(坂内) 此方から豫定を立てゝするのがそれでございませぬ。自由に遊んで居ります時にはその時でも随分自分の好きな事を、好きで致して居ります。それは此方からしました以外に何でもさせます。させます事に就て随分迷つて居ります。少しも積木はしませんで飛行機ばかり作つて居る云ふ、その課し方が難しいので、何回云ふ回数に入れます時、自由にその人の意志から始つたものは別にして此方の豫定するだけを……。

○指導本位的か

(倉橋) ですから時間が長くても短くても、一単位をしまして、その他の所謂遊戯の中でのを範囲外にして、……その意味は言ひ換へれば保育項目配當云ふ事は、まあ極く平らな言葉としては、矢張その和田さんの先刻仰つたように、指導的なところをいふのでせうかね。

其處でその問題に轉じて何の位、所謂指導本位的保育項目をお使ひになるか。指導本位よりも自由遊びの中で自ら出て来る所に重きをお置きになるか、まあ和田さんのお話で言へば、保育項目は遊戯生活から出たものに他ならないからその基の所に保育項目が行はれて居る御覽になるか、分れたものになつた時に保育項目御覽になるか。又其處の所の問題も出て来ると思ひます。

(和田) 子供の生活の中に保育項目が出て来ると思ふのですけれども、それに任せて置く、全體から見ますと凡ての項目は行はれて居るんですけれども、個人々々を見ました時に偏しますものだから、偏しない爲には指導的に